

♡ 園長の HUG KUMI メッセージ

北海道ではホワイトアウト、そして天気予報通りの雪と、急な冷え込みですね。とはいえ子どもたちは「寒い!!」「手がこんなに冷たい」と言いつつも雪の舞う中、外遊びを夢中で楽しんでいましたし、「雪だるま作りたいなあ」と、空を見上げて雪をリクエストしています。

インフルエンザが猛威を振るい学級閉鎖が相次ぐ中、当園は今のところ罹患率が低くどちらかと言えば年末からおなかに来る風邪、溶連菌のほう心配でした。高熱や体の痛みでできるだけ罹患したくないのですが、子どもたちにとっては感染症は、ある意味抵抗力や体力をつけている時期だともいえます。

とはいえ、看病をする保護者にとっても大変な数日ですよね。皆様もくれぐれも気を付けられいつも以上に手洗い・うがい、さらに休息を心掛けてくださいね。

間もなく節分立春と寒さの中でも、桜が小さな芽ぶきをはじめ、近づいている春を教えてください。また恒例の“豆まき”では、今年は鬼五郎君の奥様“オニリーヌ”がやってくるという事で期待している子ども達です。

さらに作品展もあり、お楽しみもたくさんある2月です。

子どもたちはこの“あけぼの愛育保育園”という“育ちの場”で、自分の持てる力を発揮して一歩ずつ成長しています。私たちもその育ちに寄り添いながら保育を展開しています。加えて自分を一番愛してくれている保護者や、周囲の大人たちに認めてもらえる経験が承認の喜びを創ります。人を信頼し自己発揮できる力が育つのは、環境との相互作用と周囲の人々からの温かい受け止めです。ご理解いただいたうえで励ましや認める言葉をかけてくださいね。

今年度も残り2カ月となりましたが、園生活を充実して過ごせるよう細やかに援助したいと思います。ご協力をお願いします。

行事予定	1日(金)	節分豆まき
	4日(月)	英語あそび(12月振替) (にじ組)
	7日~9日	作品展ウィーク
	16日(土)	親子動物ふれあい教室 (宙組)
	18日(月)	英語あそび(にじ組)
	21日(木)	誕生会

【職員キャリアアップのための研修】

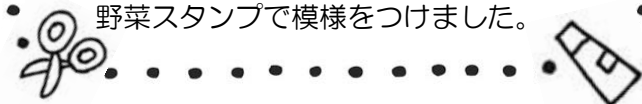
1日(金)	実践ゼミ「子どものことばを 拾おう」
6日(水)	「働き方改革関連法」に関する説明会
7日(木)	給食施設栄養士研修会
14日(木)	食事に関する研修会
15日(金)	北九州市保育士研究研修会
16日(土)	器楽研修
18日(月)	第3回給食献立伝達研修
19日(火)	保育所(園)長研修
25日(月)	園児保健研修会



こんなの 作ったよ  
 ~つき組~

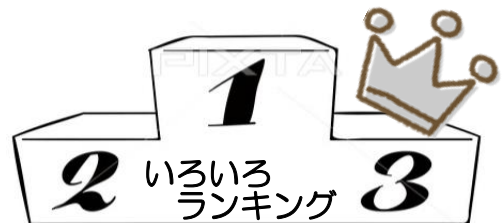


- 郵便ごっこからハガキへの関心が高まり
- 自分たちでハガキ作りをしました。
- ティッシュペーパーとトイレトペーパーから
- できた紙に、みんなびっくり!!
- 出来上がったハガキが破れないように
- 野菜スタンプで模様をつけました。



お知らせ

全国的に流行しているインフルエンザの予防にいま園で子どもたちは手洗いに加えて、昨年同様緑茶うがいも行っていきます。昨年この緑茶うがいの効果もあったのか、大流行にはなりませんので、ご家庭でもぜひお子様と一緒に感染症予防に努めましょう。



ふわふわ組の好きな「玩具」ランキング

- 第1位 穴落とし
- 第2位 手作りマラカス
- 第3位 絵本

大好きな玩具1位と2位は、手作り玩具です。穴落としは、6cm程度に切ったホースの太さに合わせてタッパーの蓋に穴を開けた玩具です。他にもいろいろな手作り玩具があるのでぜひふわふわ組に見に来て、ご家庭でも作って遊んでみて下さいね。

保育室より  
☆教育面 ☆養護面

今月のねらい

【0歳児 ふわふわ組】

- ☆あそびや生活の中で保育者を仲立ちとして友だちとの関わりを楽しむ。
- ★オマルや便器に座ることに慣れるように個々に応じて配慮する。

わらべうた「もちっこ やいて」を歌うと、体を左右に揺らしたり、保育者を真似てお餅を食べる仕草をしたりして楽しんでいます。

2月は寒さの中でも体調に配慮しながら元気に戸外であそんだり、保育者を仲立ちとして友だちとの関わりを楽しんだりします。

また、排泄面ではタイミングが合うとオマルで排尿が出来るようになってきたので、無理なく誘いかけながらオマルや便器に座ることに慣れるよう個々に応じて促します。

【1歳児 ゆらゆら組】

- ☆手足を使ってのびのびとあそび、体を動かす楽しさを味わう。
- ★保育者と一緒に鼻水を拭き、清潔にする心地よさが味わえるようにする。

戸外あそびで、グローブジャングルの少し高い所に登ったり、丸太登りが出来るようになったりと活発にあそぶ姿が見られます。園庭の遊具で遊んだり室内でもボールやジャンピングクッションなどで遊んだり、のびのびと体を動かす楽しさを味わいます。

鼻水が出ていることを知らせると自分でティッシュで拭こうとしたり、鼻水が出ている友だちにティッシュを渡したりしています。自分でしようとする気持ちを大切に、丁寧に拭き方を知らせています。

【2歳児 きらきら組】

- ☆友だちや保育者と一緒に簡単なルールのあるあそびの楽しさを味わう。
- ★咳をする時のマナーや、鼻水の拭き方を知らせる。

先月は自分のハンカチを持ってくることを喜び手を洗った後にハンカチで拭くことが習慣づくように取り組んでいます。ご用意ありがとうございました。また、だるま落とし等の正月あそびにも興味を持ち楽しみました。

2月はイス取りゲーム・しっぽとり・鬼ごっこ等の簡単なルールのある遊びを保育者と一緒に遊びながらルールを知らせ、楽しさを味わえるようにします。

また、しっかりと鼻水を拭けていない子どもや口を押さえず咳をしている子どももいるので、鼻水の拭き方、咳をする時のマナーをその都度知らせます。

【3歳児 ほし組】

- ☆寒さを感じながら、友だちや異年齢児と関わりながら体を動かすことを楽しむ。
- ★生活の見通しがつき、身の回りのことを自信を持って取り組めるようにする。

自分たちの作ったコマであそんだり、つき組やにじ組と一緒に正月あそびを楽しんでいるほし組さん。最近では合同保育を通じて自分より小さな友だちにも興味を持ち、一緒に遊ぼうとする姿が増えてきました。そこで2月は他クラスとの活動を増やし、関わりをさらに広げて楽しめるようにします。

また、活動の流れを保育者が伝えると「次はお外に行くんよね」「帽子がいるね」と次にすることが分かってきているので、その姿を認め、自信を持って取り組めるようにします。

【4歳児 つき組】

- ☆自然の変化やあそびへの関心を高めたり、友だちとイメージを共有する事を楽しんだりする。
- ★手洗い・うがいの必要性に気付かせたり食材の栄養の役割について知らせたりする。

自分たちで作った羽子板で羽根つきをしたり郵便ごっこからハガキ作りへと展開し、紙すきを楽しんだりした1月。

2月は氷作りや霜あそびなど自然に触れながら気付きや発見を楽しむ中で、友だちとイメージを共有しあい、自分たちで遊びを進めようとする姿を見守りつつ、必要に応じて話し合ったり、一緒に考えたりします。

“なぜ？” “どうして？” という思いに共感し風邪予防や食材への関心を高め、理解した上で適切に行えるように配慮します。

【5歳児 にじ組】

- ☆自然事象の変化に関心を持ったり仲間とともに活動する楽しさを味わったりする。
- ★生活やあそびに見通しや目標を持ち、自分で考えて行動できるように促す。

「朝ちょっと雪が降ったよね」と経験した事を友だちと話したり「寒いけ一緒に走ろう」と友だちを誘って共通の遊びを楽しんだりしています。日々の体調や気温等考慮しながら、冬にしかできない遊びを友だちと楽しみます。

また、長い針が〇までに食べ終わるように友だちと時計を見ながら食事を進めたり、〇〇を作りたいから積み木があと何個いるか考えながら作ったりする様子が見られます。見守ったり認めたりして自分で考えて行動できるようにします。